

中山桜台小学校・中山五月台小学校
学校統合準備会 会議概要

開催日時	令和元年5月31日（金） 12:10～13:10
開催場所	中山台コミュニティセンター 3-1、3-2会議室
出席者	【委員】中山台地区教育環境適正化検討委員会の委員から16名 【教育委員会事務局】4名
次第・議事	■ 学校統合準備会及び専門部会の委員構成について
会議の主な結果	■ 適正化検討委員会から統合準備会に参加する委員について、地域代表は事務局案で決定とし、保護者代表の委員については再度の整理を行う。 ■ 統合準備会と専門部会では、委員の代理出席を可とする。 ■ 専門部会で、委員以外の方々に意見をいただく場合は、専門部会の判断により、意見を聞く場を設ける。
会議録（要旨）	
事務局	それでは、第1回学校統合準備会を始めます。先ほどの中山台教育環境適正化検討委員会でお示した、学校統合準備会に参加する委員構成等について、教育委員会の案も含めてご検討をお願いします。
委員	地域代表としての中山台コミュニティからの委員は教育委員会案で大丈夫です。保護者代表の委員についてはいかがですか。
事務局	委員の決定のほか、構成についてもご意見ありますか。
委員	地域代表の枠については、地域代表と、地域関係団体の代表に分けた方がわかりやすい。また、適正化検討委員会の地域代表として統合準備会委員となるのは、自治会も東ねている中山台コミュニティの役員3名が委員となるのがよいのかなと考えています。地域関係団体で言えば、適正化検討委員会では、子育てグループ、中山五月台中学校区青少年育成市民会議、民生児童委員の代表者が参加しており、その中で、小学校に関わりの深い団体と考えた時に、青少年育成市民会議と児童委員の代表者に統合準備会の委員となってもらった方がいいのではないかと思います。
委員	地域関係団体として、子育てグループの方々はこれから小学校に入学する子どもの保護者なので、統合に無関係でもないと思います。子育てグループの方に聞くと、出たいとの話も聞こえてきました。一度、参加の意思を確認いただいてもいいのかなと思います。
委員	事務局から事前の意思確認済みと聞いていますが、本日の適正化検討委員会の話を聞かれて、参加したいと思ったのかもしれませんが。再度確認をお願いします。

事務局	子育てグループの方々に再度確認を行います。
委員	<p>統合準備会では、委員の代理出席は可能ですか。適正化検討委員会から、統合準備会の委員となった場合に、専門部会にも参加するとのことですが、統合準備会の委員以外の方の枠も専門部会にはあります。統合準備会の委員は、専門部会で検討された内容を、統合準備会にしっかりと伝える役割も担っていると思います。しかし、事情があって、欠席する場合は、統合準備会委員以外の専門部会委員が代理で出席することで、専門部会の検討内容を伝えることができると思います。</p>
委員	それは、我々で決めれば良いと思いますので、そのあたりどう思われますか。
委員	代理出席はできる方がよいと思います。
委員	事情があって欠席する場合もあり、人数バランスもあると思いますので、代理出席が可能である方がよいと思います。
事務局	<p>現要綱では、事情があって欠席する場合は、そのまま欠席扱いとなります。この場でそのように決めていただけるようであれば、そこは見直してよいと思います。</p>
委員	専門部会における運用はどうしますか。
委員	<p>会議を欠席したことによる認識のずれが生まれてしまう可能性があることが課題になると思います。そこを埋めるための方法を考えることが必要だと思います。</p>
委員	<p>代理出席を可とした際のメリットとしては、各組織が納得できる。デメリットとしては、ある委員が欠席し、代理出席をした場合に、欠席した会議の内容を把握しないままに、次の会議に出席することで、異なる解釈となることが考えられます。基本は同一の委員が来てくれることを前提とした方がよいと思います。毎回異なる人が出席するとなると困る部分があります。</p>
事務局	<p>ある程度、人数を絞ることで、日程調整もしやすいという面もあります。その中で、代理出席という手法もよいと思います。</p>
委員	そもそも、要綱上、なぜ欠席との捉え方をしたのでしょうか。
委員	<p>中山台コミュニティでは、議決をすることを考え、出席、欠席、代理、それに伴う委任状をとという考え方になりますが、それは中山台コミュニティではやめました。欠席をしたら、会議内容はフォローするし、欠席したからといって、議決の票</p>

	<p>が減るといったことが無いようにしています。</p>
委員	<p>この会議では、多数決でものごとを決めるやり方はすぐわないと思いますので、代理出席を可としてよいのではないかと思います。</p>
委員	<p>毎回会議に来ないと、把握できないことがでてしまいますし、参加者がよく替わるのはよくないとも思います。しかし、保護者としては子どもに何かがあると来られないこともありますので、代理出席が可としてほしいと思います。代理出席した人から、欠席した人への伝達はしてもらいたいと思います。</p>
委員	<p>委員は決めておいて、委員が来られない際は、代理出席可することとし、代理出席者は、しっかりと委員に会議の内容を伝えてもらえればよいと思います。</p>
事務局	<p>それでは、代理出席を可とすることとします。あとは、委員についてですけども、地域代表は事務局案の5名でとのお話をいただきました。</p>
委員	<p>保護者は中山桜台小学校と中山五月台小学校で人数バランスをとっていますが、地域代表ではどうですか。</p>
委員	<p>たまたまですが、全員中山桜台小学校区になります。中山台コミュニティには、中山五月台小学校区の方々ももちろんいらっしゃいますが、中山五月台小学校区の方々には、継続して会議に出席するのが難しいという状況があり、このメンバーで参加をすることになります。</p>
委員	<p>どこに住んでいるかについては、中山台コミュニティも青少年育成市民会議も民生児童委員も小学校区を超えた守備範囲を持っていますので、そこは関係が無いと思っています。</p>
委員	<p>学校の統合は非常に難しい事業で、保護者や地域、学校が連携しないと成功しないと思っています。地域代表については、今の5名でいいと思いますが、中山五月台小学校の運営を支えていただいている方にも地域代表として参加いただきたいと思っています。子どもたちや学校運営を支えていただいている地域の方々には、中山五月台小学校の魅力を引き継ぎたいと思っています。この事務局案の委員構成について、再検討いただけないでしょうか。</p>
委員	<p>統合準備会は、適正化検討委員会から選出することになっています。専門部会には、統合準備会の委員以外の方にも参加いただきますので、今言われた方々は専門部会に参加いただけたと思います。地域代表として、適正化検討委員会から中山五月台小学校区の方が統合準備会に参加されていないことについて再検討が必要で</p>

	<p>あれば、どの方に参加いただくのがいいのか、ご意見をいただければと思います。中山台コミュニティも青少年育成市民会議も民生児童委員も小学校区を超えて活動をしています。そのような視点で見いただければと思います。</p>
委員	<p>専門部会に参加いただく委員として、中山五月台小学校区にお住いの方に参加いただければと思います。専門部会の人数について検討が必要ではないでしょうか。</p>
委員	<p>統合準備会はあくまで部会を束ね、部会間の調整を行うだけで、専門部会が統合準備会にお伺いを立てて、統合準備会が決定するわけではないと思います。</p>
委員	<p>専門部会の人数が記載されていますが、地域・PTA（育友会）部会であれば、例えば PTA の会計について検討する場合、専門部会の下に、専門部会の委員ではない PTA の会計担当者が話し合う場を設け、それを専門部会、統合準備会にあげていくという認識でいました。そのような運用はできないのでしょうか。</p>
事務局	<p>専門部会に参加される方々だけでは、個別具体的な内容について検討が難しいこともありますので、検討事項を持ち帰っていただいて、各ご担当で検討いただき、専門部会にあげていくという想定は昨年のお話しの際から変わっておりません。</p>
委員	<p>それでしたら、専門部会の人数については、専門委員会とは別に、委員以外の方々にお話し合いをいただく場を設けていただくことでいいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>専門部会の下でさらに話をするところがあることで、両校の良さを生かすことができる検討が可能になると思います。</p>
委員	<p>直接子どもに関わることなので、それぞれの保護者に思いもあって、しかし、多くの思いを一つにまとめていくのはとても難しいことです。保護者が思いや意見を言う場があれば、専門部会の構成や人数はこれでもいいのかなと思います。決める場に人数が多いとまとめるのも難しいのもよくわかりますので、思いを言う場があることを明確にして、保護者の方々にもわかる形で伝えていただきたいと思います。そうすることで、保護者の皆さんも安心していただけるのかなと思います。</p>
委員	<p>専門部会の人数は、核になる人の人数であって、議題によって、この人の意見を聞きたいとなれば、出席いただき意見もらえばいいのかなと思います。</p>
委員	<p>それをとりまとめるのは、専門部会という認識でいいですか。</p>
委員	<p>専門部会の人数を増やすと、日程調整も大変になりますので、ある程度人数は絞るけれども、他の人にも相談したい場面もあります。専門部会が必要とする場合は、</p>

	<p>その下に検討する場を設ければいいと思います。それが必要ではない専門部会もあると思います。それぞれでその形についても話し合ってもらえればと思います。</p>
委員	<p>本日の適正化検討委員会の後に統合準備会の開催の仕方のように、専門部会においても、広く話し合い、意見を言う場を前半に設けた後に、それを集約する場として、専門部会の委員で話し合う場を設けてはどうでしょうか。別日になると、会議出席の負担が増え、話し合いの継続性の視点から、認識に誤差がでてしまうことも考えられます。専門部会の委員全員が、広く話し合う場、意見を出す場にも参加することで、認識のずれもなく、検討を進めることができるのではないかと思います。</p>
委員	<p>それも専門部会ごとに考えていけばいいと思います。検討するテーマによってもやり方が異なる部分もあると思います。</p>
委員	<p>教務部会であれば、校務分掌の担当教職員全員で話をするようになります。事務部会であれば、事務担当の職員だけで話をするようになります。専門部会ごとでそのあたりは異なります。地域・PTA（育友会）部会であれば、先ほどお話しいただいたようなことが考えられます。</p>
事務局	<p>専門部会として、具体的な事項を決めていくことはあると思いますが、どのように合意形成するのかについても、専門部会の場面ごとにどのような手法をとるのか検討、決定いただければと思います。</p>
委員	<p>総務部会でも、学校名や校歌を検討しますが、この委員だけでは決められません。その決め方をどうするかを専門部会で検討することになると思っています。テーマによってもどのように進めるか、どのように決定するかの手法は異なってきます。専門部会ごとに最適な方法を検討いただければと思います。</p>
委員	<p>核になる人数としての専門部会の委員数となります。そのあたりの共通認識を持つことができれば、専門部会に任された自由な手法で検討を進めることができると思います。それでは、皆さん、共通の理解をいただいたと思ってよいでしょうか。</p> <p><異議なし></p>
事務局	<p>統合準備会の保護者代表の選出及び人数枠についてはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>中山桜台小学校の保護者代表として3名の枠としていただきたいです。</p>
委員	<p>中山五月台小学校のPTAでは、とりあえずは3名として、持って帰って話をさせていただいて、結果をお返します。統合準備会は、専門部会で検討されたこと</p>

	<p>をまとめる会議体なので、人数はこれでいいのかなと思いますが、統合準備会の委員は必ず専門部会の委員にならないといけないということについては、その枠組みは再検討いただけないかなと思います。</p>
委員	<p>原則は、統合準備会の11名は全員専門部会に入ることになります。専門部会は、統合準備会以外の委員にも参加いただきます。専門部会の代表の人は、統合準備会に出席して、検討結果等を伝えていただくことになります。</p>
委員	<p>統合準備会はこの人数でいいと思います。しかし、統合準備会の11名が必ず専門部会に参加しないといけないことにしないでいただきたいと思います。</p>
事務局	<p>統合準備会の役割を考えると、統合準備会の委員は、専門部会には参加いただく必要があります。</p>
委員	<p>統合準備会の委員の保護者の方々が、なかなか専門部会にも参加いただくことが難しいことも考えられます。統合準備会の委員が必ず専門部会に参加しないといけないという必須条件があるのであれば、前もって伝えていただきたかったです。</p>
委員	<p>適正化検討委員会があって、統合準備会があって、専門部会があります。専門部会で具体的な検討を進める上で、多くの意見を聞かないといけない場面には、専門部会に参加いただいて検討を進めようとなっています。専門部会を束ねる統合準備会は、適正化検討委員会の委員によって構成しようという形なので、これを否定してしまうと、統合準備会の位置づけができなくなります。統合準備会の委員は、専門部会に入って、そこで検討された内容について、責任をもって統合準備会に持って帰ってくるという形でないといけないのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>そのあたりは、再度中山五月台小学校のPTAの中で話をさせていただきます。</p>
委員	<p>確認になりますが、統合準備会への中山桜台小学校の育友会からの参加はそれぞれ3名ということよろしいですか。</p>
委員	<p>統合準備会の人数を増やすのではなく、専門部会で多くの意見を聞くことができるとは思います。</p>
委員	<p>統合準備会の目的からして、2名でもいいのではないですか。</p>
委員	<p>専門部会から報告を受けるだけであれば、2名でもいいと思います。</p>
委員	<p>統合準備会では、専門部会からの報告や、専門部会間の調整が主な話し合い事項</p>

	<p>になります。専門部会が決めたことを、統合準備会の地域代表の委員がひっくり返すようなことは言わないと思います。</p>
委員	<p>専門部会での検討事項は多くあります。専門部会に任せていかないと、決めていくことが難しい。統合準備会で、専門部会の決定事項が覆されることはまずないと思います。学校長が参加する中で、見届けることができれば大丈夫ではないかと思っています。</p>
委員	<p>最終的な決定は、学校、教育委員会にゆだねる気持ちでいないとだめだと思います。保護者や地域の方々の話し合いの中でもめたことを学校や教育委員会に投げかけても進めることはできません。そうすると、学校や教育委員会は、住民は参加させないで統合を進めた方が、子どもたちのためにもスムーズに事業が進んでいくとなってしまいます。そうはいつでも、協働による行政運営を行う中では、行政では見えない目線で保護者や地域の意見も聞いた上で、一緒に取り組んでいくとなります。最終的に決めるのは、専門家である行政側にまかせることになります。</p>
委員	<p>丁寧に決めていく上で、専門部会で検討したことを、統合準備会で確認しあう場として設置してもらっていると考えればよいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>検討内容等については、保護者や地域の方々に周知いただけるのでしょうか。</p>
事務局	<p>(仮称) 統合だよりを発行し、周知していきます。早速、第1号は、このように話し合いをスタートしましたとの内容で発行する予定です。</p>
委員	<p>本来であれば、保護者や地域の皆さんに興味を持ってもらえるようなプロジェクト名を考えたかったのですが、時間がありませんでした。</p>
委員	<p>総務部会の検討事項である学校の沿革史の検討についても、地域の住民が意見を言うのは難しい。学校や教育委員会に任せることが多くて、我々はアドバイスや意見を言って、できるだけ生かしてもらえるようにしていければいいのかなと思います。ここで全てを決めるということにこだわらない方がいいかもしれません。</p>
委員	<p>あくまでも、統合準備会や専門部会は、話し合いの中で色々な意見があって、それを確認していく場、調整していく場との認識でよろしいのでしょうか。</p>
委員	<p>そうですね。それでいいと思います。</p>
委員	<p>統合準備会は適正化検討委員会の中にあるので、適正化検討委員会に報告できるように整理をしていくことになります。</p>

委員	<p>専門部会で出た意見がその中で集約されれば、統合準備会や適正化検討委員会にあげて、それを市に出していく。下から上がってくる意見は、専門部会や統合準備会で把握をしているとの理解でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>それでいいと思います。</p>
委員	<p>統合準備会の保護者代表の枠はどうされますか。</p>
委員	<p>育友会、PTA それぞれ2名でいいと思います。</p>
事務局	<p>委員の決定について、中山五月台小学校のPTAは持ち帰られるとのことですが、中山桜台小学校の育友会はいかがですか。</p>
委員	<p>持ち帰って検討させていただきます。</p>
事務局	<p>遅くとも6月下旬から専門部会を始めていきたいと思っております。統合準備会の保護者代表以外の方については、事務局案で決定させていただきたいと思えます。保護者代表につきましては、枠は各校2名ずつとし、委員は決まり次第教育委員会までお返事いただきたいと思えます。</p>
事務局	<p>第1回の専門部会については、日程を決めた上でお知らせさせていただきますので、日程の都合が合わない場合は、ご理解、ご了承いただきたいと思えます。</p>
事務局	<p>資料に専門部会の枠組み等の案については、これでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>専門部会の第1回の日程は教育委員会から連絡があるとのことですが、2回目以降はどうなりますか。また、専門部会の下に広く意見を聞く場を設けるとのことですが、ここは誰がどのように設けるのでしょうか。</p>
事務局	<p>専門部会の2回目以降については、学事課だけではなく、他の部署が窓口になっていきますので、その担当部署が調整させていただくことになります。専門部会の下に設けられる場については、皆さま方での調整となります。事務局から何らかの通知を出した方がよいということでしたら、担当部署から通知をさせていただくことはできると思えます。</p>
事務局	<p>枠組み等については、これでよろしいでしょうか。ご意見ありますでしょうか。</p> <p><特に意見なし></p>

事務局	<p>それではこのように決定させていただきます。地域代表の方々については、別途調整させていただきます。</p>
委員	<p>第1回の専門部会が始まって、初めての委員顔合わせとなりますね。</p>
事務局	<p>名簿が整いましたら、皆さんにお届けさせていただきます。</p>
委員	<p>最後に要望として、決まったことを保護者の皆さんに広く確実に周知していただきたいと思います。どの段階で保護者の方にお伝えができるのでしょうか。</p>
事務局	<p>専門部会で決まったことを、協議状況をA4の表裏くらいで、月1回程度は、地域に回覧するとともに、学校では配布しようと考えています。</p>
委員	<p>組織、団体によっては、自らの努力で周知を行っていかないといけないと思います。中山台コミュニティは回覧で十分だと思います。育友会やPTAは、もっと現場にしっかりと、ということであれば、自分たちで発信する努力も必要かと思います。そのあたりも専門部会で議論していただいてよいのではないのでしょうか。</p>
委員	<p>両校、情報量や出すタイミングは必ず揃えていただきたいということと、コンスタントに情報を出していただきたい。また、必要に応じて説明会を開催することも考えられます。</p>
委員	<p>事務部会の検討事項は、皆さまにお知らせするような性格のものでもない部会もありますので、そのあたりも皆さまにお知らせする内容の濃淡はでてくると思います。そのあたりはご理解いただきたいと思います。</p>
委員	<p>保護者が不安になる部分をお考えいただければと思います。これまで、あまり情報が伝わってこないとの思いを持っている保護者の方もいらっしゃいます。</p>
委員	<p>これまでは決まっていなかったことが多くて、周知をできなかった部分もありました。今後は、決まっていけば伝えていけることも多くなると思います。検討段階でお伝えできないこと等、両校が足並みをそろえて情報を出していけるようにしていければ、不安もなくなっていくのかなと思います。</p>
事務局	<p>情報提供については、進めていく中でご協力いただきますようお願いいたします。それでは、時間が長くなってしまい、申し訳ありませんでした。これで、第1回の統合準備会はこれで終了とさせていただきます。ありがとうございました。</p>